

一般競争入札説明書

この入札説明書は、岩手県が発注する業務委託契約に関し、一般競争入札に参加しようとする者（以下、「入札参加資格者」という）が熟知し、かつ遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

1 競争入札に付する事項

- (1) 業 務 名 岩手県立一関清明支援学校通学用スクールバス運行業務委託(千厩コース)
- (2) 履行場所 (往路始点) J R 摺沢駅前 (一関市大東町摺沢街道下 25)
J R 千厩駅前 (一関市千厩町千厩上駒場 15-3)
エスパia 前 (一関市千厩町千厩東小田 90)
道の駅かわさき (一関市川崎町薄衣法道地 42-3)
J R 一ノ関駅前 (一関市駅前 67)
(往路終点) 一関清明支援学校 (一関市赤荻字上台 96-5)
※復路は、上記の往路終点より往路始点までの路線となるもの。
- (3) 契約期間 令和 6 年 4 月 9 日～令和 7 年 3 月 18 日 (左記の内、最大 197 日)
- (4) 業務概要 本校生徒の通学用バスの運行管理 (バス運転及び添乗管理) 業務

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる条件をすべて満たし、この業務委託に係る競争入札参加資格の確認を受けた者のみが、この業務委託の入札に参加することができます。

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 に規定する者でないこと。
- (2) 道路運送法 (昭和 26 年法律第 183 号) の規定により旅客自動車運送事業に係る営業許可を有する者であること。
- (3) 申請書等の提出月日 (以下「資格確認日」という。) から起算して過去 2 年間、交通事故による営業停止等の処分を受けていないこと。
- (4) 会社更生法 (平成 14 年法律第 154 号) に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法 (平成 11 年法律第 225 号) に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (5) 役員等が、暴力団員による不当な行為の防止に関する法律 (平成 3 年法律第 77 号) 第 2 条第 2 号に規定する暴力団、暴力団員 (同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同) 又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有している者でないこと。
- (6) 仕様書で定める車両に応じた運転士の資格を有する者が在籍していること。
- (7) 日本バス協会が実施する「貸切バス事業者安全性評価認定制度」によって認定を受けている者であること。
- (8) 岩手県県税条例 (令和 3 年岩手県条例第 58 号) 第 4 条に掲げる税目及び消費税の滞納がないこと。

3 入札参加者に求められる事項

- (1) 入札参加者は、次の書類を令和6年3月15日（金）午後4時まで（土日を除く）に岩手県立一関清明支援学校事務室に提出しなければならない。（提出された書類については返却しない。）

なお、入札参加者は提出した書類について、岩手県立一関清明支援学校長から説明を求められた場合には、完全な説明をしなければならない。

ア 入札参加資格を証明する書類

- (ア) 競争入札参加資格確認申請書
- (イ) 旅客自動車運送事業に係る営業許可証の写し
- (ウ) 事業の停止、免許の取り消しに関する申告書（様式第1）
- (エ) 商業登記簿謄本の写し（個人の場合は営業証明書の写し）
- (オ) 運転士の資格を示す免許証の写し
- (カ) 貸切バス事業者安全性評価認定制度による認定書の写し
- (キ) 納税証明書（申請書を提出する日の属する年の直前1年間に岩手県に納付した岩手県県税条例（令和3年岩手県条例第58号）第4条に掲げる税目の納税証明書（広域振興局が発行する「様式第111号イ」をいう。）及び消費税の納税証明書（税務署が発行する「その3」又は「その3の3」をいう。）の写し

- (2) 入札参加者は、本説明書（仕様書を含む。）を熟覧のうえ、入札しなければならない。

4 入札の方法等

- (1) 入札及び契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。
- (2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載するものとする。
- (3) 入札は本人又は代理人によって行い、郵送、電報、電送その他の方法による入札は認めない。入札書には、氏名（法人にあっては商号又は名称）を記載すること。
- (4) 代理人により入札に関する行為をさせようとする者は、入札書提出の前に委任状を提出しなければならない。
- (5) 入札書のあて名は「岩手県立一関清明支援学校長」とする。
- (6) 入札執行回数については、回数制限しないものとする。

5 入札保証金

- (1) 入札参加者は、入札金額に197（運行予定日数）を乗じた金額の100分の3以上の金額を岩手県会計管理者（岩手県立一関清明支援学校出納員）に入札日までに納付しなければならない。（入札しようとする金額の100分の3以上の金額が納付されていない場合は、入札書は無効となる。）

ただし、入札参加者が保険会社との間に岩手県を被保険者とする入札保証契約を締結し、当該保険証券を提出したときは、入札保証金の全部又は一部の納付を免除する。

- (2) 落札者以外の入札保証金は、開札（再度入札の開札含む。）後に当該入札参加資格者又は代理人に還付する。

また、入札参加資格者又は代理人が入札保証金を受領するに当たっては、入札保証金受領証（収入印紙 200 円貼付）を提出すること。

なお、落札者については、契約締結後において還付する。

- (3) 入札保証金は、落札者が契約を締結しないときは、岩手県に帰属する。

6 入札書に関する事項

入札書は、次のことを表示し押印すること。

- (1) 入札年月日
- (2) 入札参加者の住所、氏名及び印（法人の場合は、所在地、商号又は名称、代表者の氏名及び印。
なお、代理人が入札を行う場合は、代理人の氏名及び印を加えるものとする。）
- (3) 宛名（岩手県立一関清明支援学校長とする。）
- (4) 入札金額
- (5) 業務名

7 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。

- (1) 競争入札の参加資格のない者がした入札の場合
- (2) 入札保証金を納付せず（納付を免除された者を除く。）、又は金額が不足した場合
- (3) 入札書に所定の記名押印のない場合
- (4) 金額を訂正した入札書
- (5) 誤字脱字等により必要事項が確認できない場合
- (6) 入札件名の表示に重大な誤りがある場合
- (7) 同一入札の参加者又は代理人が 2 つ以上の入札をした場合
- (8) 無権代理人が入札した場合
- (9) その他の入札に関する条件に違反して入札した場合

8 落札者の決定方法

- (1) 本件委託業務に係る入札公告及び入札仕様書で示した要件の全てを満たしている入札者であって、会計規則（平成 4 年岩手県規則第 21 号）第 100 条の規定により、作成された予定価格の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。

9 契約に関する事項

- (1) 契約書は、会計規則第 100 条の規定に基づく積算価格を算定の基礎とし、落札価格の金額をもつ

て当該業務の契約金額として作成する。

- (2) 落札者は、契約保証金として契約額に 197（運行予定日数）を乗じて得た額の 100 分の 5 以上の額を、契約締結日までに納付しなければならない。

ただし、落札者が保険会社との間に岩手県を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、当該保険証券を提出したときは、契約保証金の全部又は一部の納付を免除する。

- (3) 契約保証金は、契約の相手方が契約を履行しないときは岩手県に帰属する。
(4) 入札保証金を納付したものと契約する場合、入札保証金を契約保証金に充当することができる。

10 その他

- (1) 入札参加者又は契約の相手方が本件調達に関した費用については、すべて入札参加者又は契約の相手方が負担するものとする。

- (2) 入札等に関する事務担当及び問い合わせ先

岩手県立一関清明支援学校 事務室

郵便番号 〒021-0041 一関市赤荻字上台 96-5

電話番号 0191-33-1600